

令和5年度仙台土木事務所・仙台地方ダム 総合事務所合同職場研修「総合的な河川整備 と管理に関する研修」を開催しました。



令和5年12月6日
宮城県仙台土木事務所
仙台地方ダム総合事務

【開催概要】

一級河川名取川水系増田川圏域の川内沢川は、平成6年9月の豪雨による甚大な被害が発生したことを受け、平成7年度に川内沢川放水路に着手し令和2年度完成させ、現在は上流部に川内沢ダムの建設を進めており、残る中流部の河川改修については、ダム完成後に着手する予定としています。

これらの施設整備は、仙台土木事務所の河川改修（ながす）と仙台地方ダム総合事務所のダム建設（ためる）を連携して進めてきており、管理も含めたそれぞれの取組について相互に理解するとともに取組意識の向上を促すため、両事務所合同で市町村職員も参加の上で職場研修を開催しました。

【実施日時等】

- ・日時：12月6日（水）午前10時30分から午後3時35分
- ・会場：仙台土木事務所3階大会議室及び
川内沢川、川内沢ダム、樽水ダム
- ・参加者：29名
（県機関：仙台土木事務所19名、仙台地方ダム総合事務所6名）
（市町村：名取市1名、岩沼市1名、亘理町2名）



【研修内容】

1. 座学
 - (1) 川内沢川河川整備に向けた河川法に基づく計画策定
 - (2) 川内沢川河川改修事業
 - (3) 川内沢ダム建設事業
 - (4) 樽水ダムの洪水調節
2. 現場
 - (1) 川内沢川 ①放水路部 ②中流域部
 - (2) 川内沢ダム建設事業 ①ダム軸位置 ②付替市道工事
 - (3) 樽水ダム（ダム管理）①操作室 ②洪水調節施設 ③監査廊



【研修の状況】

座学として、河川整備計画に基づく河川改修、川内沢ダム建設事業の進捗状況、樽水ダムの洪水調節状況の講義を行った後、各現場を見学しました。

研修生からは、河川整備には長期間かかること、樽水ダムのただし書き操作について理解できた、大規模なダム現場に携わりたいなど、とても有意義であったとの意見が多数ありました。

当事務所としては、関係事務所と連携し、今後も技術力向上を目指した職場研修を開催してまいります。

○問い合わせ先

宮城県仙台土木事務所 道路部兼河川部 企画担当

TEL:022-297-4153

E-mail:sddbkc@pref.miyagi.lg.jp

HP :<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/snd-doboku/>

